

## 今日も“そんごくう”しよう～！

『そんごくう』の絵本を初めて見た時から子どもたちはお話にのめり込んで、夢中で見入っていました。「孫悟空すごい！」と不思議な術を使って困難を乗り越えていく孫悟空がすぐに大好きになり、「うつきー！生まれた！」とみんなで岩から生まれたり、如意棒を使って大暴れをしたり、筋斗雲に乗ったりして、孫悟空になって遊ぶことを毎日楽しみました。三蔵法師や猪八戒、沙悟浄、金闇、銀闇など他の登場人物も大好きになり、それぞれの特徴を捉えながらりきって遊んだり、役に分かれてやり取りをしたりすることも楽しみました。絵本を1ページずつじっくり見て、気付いたことを伝え合い、「おさるの王様って何するんかな？王様になってみよう」「ひょうたんに吸い込まれるぞ～」と場面一つ一つで役になりきりながら表現して遊び、遊びながら登場人物の気持ちを感じました。

友達と一緒になりきるから面白い、友達と役割分担するから面白い、なんともそら組の子どもたちらしく、友達と一緒にお話の世界で遊ぶことを楽しんできました。存分に役になって遊ぶことを楽しみながら、今度は「お客様にどう見せようか？」とみんなで劇遊びにしてきました。もうすぐ1年生。これからたくさんのこと出会い成長していく子どもたちに、お話を通して、孫悟空のように自分の力を信じて柔軟に乗り越えていくこと、猪八戒や沙悟浄、三蔵法師のような仲間を大事にすることなどの大きさを感じてほしいと願っています。



OHPを使って、影あそびも楽しんでいます



王様になってみよう！



みんなが言う通りに動いて面白かった

お猿の赤ちゃんが生まれた



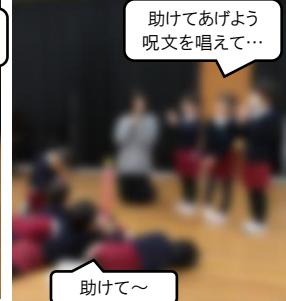
元気よく生まれてみたよ

いたずらをしよう



怒られるのも面白い

孫悟空を助けよう①



助けてあけよう呪文を唱えて…

孫悟空をたすけよう②



武器で倒すぞ！やー！

## 歌ったり楽器を鳴らしたり…

中央公会堂での音楽会も経て、歌を聴いてもらう経験やみんなで気持ちを合わせて歌う経験が積み重なり、のびのびと自信をもって歌う姿が増えました。よく友達と顔を見合わせて笑顔で歌っています。そら組全員で気持ちを一つにして歌います。ぜひ、一人一人の顔を見ながら聴いてほしいです。(ハンカチ必須です泣)

楽器遊びは、昨年のそら組さんに教えてもらった経験が心に残っていたようで、すぐに教わった鳴らし方をやってしていました。「ぼくらはみらいのたんけんたい♪」と歌いながら楽器を鳴らしたり、友達と「太鼓、鉄筋、木琴って鳴らそう、せーの！」と友達と分担して音を鳴らしたりして遊んでいました。音楽にリズムを合わせる心地よさや、友達と音を合わせる楽しさを感じながら、様々な楽器を代わり合って楽しんできました。友達の音も聴きながら、一生懸命音を鳴らし、気持ちを合わせて合奏する姿を楽しんでご覧ください。

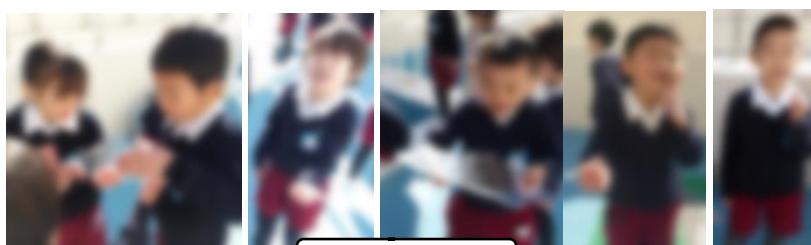


## さむ———い！氷できるかな？？

ぐんと気温が下がり寒くなったので、「雪が降るんじゃない？」とワクワクしていました。絵本で気温が下がると氷ができるのを知ると、「氷のしあわせをつくろう！」と、思い思いに園庭の遊具に水を溜め、「氷いっぱいireよう！」「ここ、寒くなるかな、置いてみよう」と、どうしたら氷ができるか予想しながら仕掛けを置いて帰りました。

次の日、「あれ、全然できない」と、そら組のつくった氷の仕掛けは全部水のまま。でも、「あ！これ氷になってる！」と、もも組さんが用意した銀色のアルミのトレイに氷がありました！プールにも氷があるのを見つけ、さらに子どもたちの好奇心は高まりました。「氷は少ない方がいいんや」「銀色の入れ物にしよう」と考え合い、もう一度氷のしあわせをプールにつくりました。「大きな氷、できるかな？」とプールのシャワーのところにも氷を張りました。

次の日、「わー！！氷できる！！！」と、そら組の氷の仕掛けは大成功！触ったり、持ち上げてみたり、パリンと割れたり、氷で遊ぶことを楽しみました。予想して、試して、考えて、冬しかできない遊びを楽しみました。



氷ができる嬉しかったね♡

